

## 第2回 清瀬駅周辺の未来構想ビジョン策定に向けたまちづくり協議会 議事要旨

開催日 : 2025年6月19日(木) 19:00~21:00  
開催場所 : 清瀬けやきホールセミナーハウス (1階)  
出席者 : 別添出欠簿のとおり

### 1. 開会の挨拶

○松本会長より挨拶

### 2. 資料確認並びに本日の流れについて説明

○事務局より資料の確認・説明

### 3. 出席者の紹介(前回欠席者)

○今回初出席者より自己紹介

### 4. 第1回会議録の公開について

- ・前回の協議会でもお伝えした通り、発言者の名前を伏せる形で記録を取っている。前回の会議録は事前に共有させていただき、個別に連絡があった箇所を修正したものを、本日改めて配布している。ご確認いただき問題なければ、後日市のホームページに掲載させていただきたい。【事務局】
- ・何かご意見がある方は、本日の協議会終了までに事務局にお知らせいただきたい。何もなければ意義なしとして掲載させていただく。【松本会長】

### 5. 前回の振り返りと、駅周辺における各エリアの特性と課題について説明

○事務局より資料の説明

### 6. ワークショップの方法について説明

- 事務局よりワークショップの方法について説明
- 【STEP1】駅周辺における各エリアの特性と課題の確認
- 【STEP2】駅周辺におけるまちの特性と課題に対する取り組みについて議論
- 【STEP3】発表・まとめ

- ・次頁より、各グループでの議論内容(画像)および発表内容(文章)について掲載する。





## ○Cグループ

・<ひと><もの><こと>が重要。

<ひと>

- ・学生が多いため、集まりたくなる場所、何かやってみたくなる場所があるとよい。
- ・戸建ファミリー層を対象とした、子どもと一緒に遊べる場所があるとよい。

<もの>

- ・お店がもっと充実してほしい。
- ・胃袋を満たすための飲食店がほしい。
- ・AI、IT、音楽映像などのアミューズメント施設がほしい。
- ・出産できる病院がほしい。
- ・南口にロータリーがほしい。
- ・新たな自転車ルールに対応した道路にしたい。

<こと>

- ・ペットフレンドリーなまちにしたい。駅周辺は歩きやすく、犬を連れて入れる店がない。
- ・駅⇄中央公園でお金を落とす場所があればよい。
- ・清瀬高校との交流、連携があるとよい。
- ・駐輪場が一時利用と定期利用とで利用密度にギャップがあるため、柔軟な活用ができるとうよい。

## Cグループ



図 Cグループのワーク結果



## ○松本会長より

- ・共通していることとして、南北の繋ぎ方、南口の問題、南口のバスと人との混在についての意見が目立った印象である。今回、これらの解決について議論いただいたが、どのようなやり方がよいかは今後検討していく必要がある。
- ・歩けるまちという取り組みは、昨今どの都市においても取り組んでいる。清瀬でも取り入れたいが、一方で道路の条件上難しいことも事実であり、どのように解決するかというアイデアも散見された。
- ・下北沢駅の都市計画決定に関わった経験があるが、当時も地元自治体や商店会会長と協議を重ね、様々な調整を行った。結果的に小田急線のみ地下化したが、20年の時を経て今の状況になっている。まちづくりは、最低でもそのくらいの時間がかかるということである。本日出た意見の通り、南口の何が大事で、何を残したいかを考えつつ、どのようなやり方があるかを考えていく必要がある。
- ・学生が多いことは魅力であり、居場所などが駅の近くにあればよいと思う。
- ・二次会ができる場所がほしいという意見があったが、武蔵小金井では、都心でなく地元で飲んでもらうためのサブスクリプションを行った取り組みがあると聞いている。清瀬でも、地元で飲んでもらい、お店においしいものを置いてもらい、地元でお金を落としてもらうような工夫があるとよいかもかもしれない。
- ・本を通じたまちづくりについて紹介する。多摩地域ではNPO主催の本交換会を行っている。玉川学園では家の前に本棚を置き、本交換を行うような取り組みもある。このように、市民主導で多額の資金がかからないような取り組みはよいかもかもしれない。
- ・小平では、「小平に吉祥寺ができた」と噂される店がある。手芸を置けるブースを作り、駅の近くに店舗を借り、ママさん達が活動できる場所を作ったようだ。このような小さな取り組みの積み上げによって、まちが変わることもある。
- ・今回の意見の中にはすぐ取り組めること、時間がかかることがあるため、意見をまとめて整理する必要がある。

## 7. その他連絡・案内

○事務局より「農と医療を軸としたまちづくりの事例」と「駅前再生事例」について紹介

○次回について

- ・次回は8月中に開催する予定である。メールにて日程調整をさせていただく。これから、今までに出た駅周辺における課題とその取り組みについてのご意見を踏まえ、未来構想ビジョンの骨子案を作成していく予定である。次回は、骨子案の内容や取り組みを実現していくための体制、官民との連携について意見交換を行いたい。
- ・11月には素案を作り、その後パブリックコメントを実施する予定。【事務局】

## 8. 閉会

○松本会長より閉会の挨拶

以上